

平成30年度 社会福祉法人岐東福祉会
事業報告書

当法人は、施設福祉を実施するにあたり、利用者の尊厳の保持と意思決定を尊重した、安全安心で快適な生活支援を行うなか、多様化する利用者ニーズに真に向き合い、利用者本位の質の高いサービスの提供を目指してきた。また、公益性の高い事業活動の推進及び信頼性の高い効果的・効率的な施設経営をするため、健全な財政基盤の確立に努めた。

1 運営事業

第一種社会福祉事業	施設名	はなみずき苑の経営
	主たる対象者	身体障害者
	定員	入所 60人 通所 30人 短期入所 6人
	所在地	岐阜市大洞三丁目4番5号

第二種社会福祉事業

- ・障害福祉サービス事業の経営（日中一時支援事業）
- ・特定相談支援事業の経営

2 評議員会、理事会の開催

(1) 経営に関する管理体制

- ・当事業年度において、理事会を3回開催し、また理事会を省略された決議を1回執り行い、各議案についての十分な審議が行われた。また、社会福祉法に基づき、理事長の職務執行状況についての報告が行われた。
- ・評議員会、理事会等重要会議の議事録その他理事長の職務執行に係る情報については適切に作成、保存及び管理されている。

(2) 監査について

- ・監事は、当事業年度において3回開催された理事会への出席のほか、3回開催された評議員会への出席を通じて、理事による業務の執行を監査した。
- ・決算監査として決算に係る関係諸帳簿等について監査し、法人全体の事業報告、財産目録、貸借対照表及び収支計算書について監査した。（平成30年5月14日受審）
- ・また、理事長、監事、施設管理職員等からなる監事会議を開催し、職務執行の適正性・効率性を確保している。

(3) 平成30年度は、次のとおり評議員会及び理事会を開催した。

<評議員会>

開催日・出席者数	議決事項
[定時] 平成30年6月3日 (出席者) ・評議員9名 ・監事2名	・平成29年度事業報告及び平成29年度決算の承認について承認を得た。 ・平成30年度収入支出補正予算の承認について承認を得た。 [報告事項] ・平成29年度決算における社会福祉充実残額について報告した。

<p>[臨時] 平成30年11月8日 (出席者) ・評議員 6 名 ・監事 2 名</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人岐東福社会理事の選任について承認を得た。 ・平成30年度収入支出（第二次）補正予算について承認を得た。
<p>[臨時] 平成31年3月16日 (出席者) ・評議員 7 名 ・監事 2 名</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度収入支出（第三次）補正予算について承認を得た。 ・社会福祉法人岐東福社会役員等報酬規程の改正及び 常勤役員等(理事)の報酬について承認を得た。 ・平成31年度事業計画について承認を得た。 ・平成31年度収入支出予算について承認を得た。

<理事会>

開催日	議決事項
<p>[第1回] 平成30年5月19日 (出席者) ・理事 8 名 ・監事 2 名</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 29 年度事業報告について承認を得た。 ・平成 29 年度決算について承認を得た。 ・平成 30 年度収入支出補正予算について承認を得た。 ・諸規程の改正及び制定について承認を得た。 <ul style="list-style-type: none"> ・就業規則の改正 ・非正規職員就業規則の改正 ・マイカー通勤管理規程の制定 ・平成 30 年度定時評議員会招集の決定について承認を得た。 <p>[報告事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理事長の職務執行状況について報告し、了承を得た。 ・平成29年度決算における福祉充実残額について報告した。
<p>[第2回] 平成30年10月27日 (出席者) ・理事 5 名 ・監事 2 名</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者支援施設はなみずき苑の重要な職員の選任等について承認を得た。 ・社会福祉法人岐東福社会定款施行細則の改正について承認を得た。 ・社会福祉法人岐東福社会就業規則の改正について承認を得た。 ・社会福祉法人岐東福社会旅費支給規程の改正について承認を得た。 ・平成30年度第2回評議員会招集の決定について承認を得た。
<p>[理事会決議の省略] 平成30年10月28日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度収入支出（第二次）補正予算について承認を得た。 ・平成30年度評議員会招集の決定について（補正予算）承認を得た。
<p>[第3回] 平成31年3月1日 (出席者) ・理事 7 名 ・監事 2 名</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度収入支出（第三次）補正予算について承認を得た。 ・社会福祉法人岐東福社会役員等報酬規程の改正及び 常勤役員等(理事)の報酬について承認を得た。 ・社会福祉法人岐東福社会常勤役員等規程の制定について承認を得た。 ・平成 31 年度事業計画について承認を得た。 ・平成 31 年度収入支出予算について承認を得た。 ・社会福祉法人岐東福社会理事との平成 31 年度嘱託医契約について承認を得た。 ・社会福祉法人岐東福社会就業規則の一部改正について承認を得た。 ・社会福祉法人岐東福社会非正規職員就業規則の一部改正について承認を得た。 ・社会福祉法人岐東福社会給与支給規程の一部改正について承認を得た。 ・平成 30 年度第 3 回評議員会招集の決定について承認を得た。

	<p>[報告事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理事長の職務執行状況について報告し、了承を得た。 ・岐阜市指導監査及び障害福祉サービス事業者等実地指導の結果について報告した。
--	---

3 事業運営の透明性の向上

社会福祉法に基づき、定款、計算関係書類、役員報酬規程等は、事務所に据え置き、ホームページ上でも公表した。

4 岐阜市による監査等の受審（実施日：平成31年1月9日）

(1) 平成30年度指導監査（一般監査）

- ・指摘事項等なし

(2) 障害福祉サービス事業者等実地指導

- ・一部指摘事項等があったため、適切に対処し報告した。（第3回理事会へ報告済み）

5 法人設立20周年記念事業の実施

社会福祉法人岐東福祉会は設立20周年を迎え、記念式典及び記念講演会を行った。

(1) 記念式典

- ・日 時 平成30年11月24日（土） 記念式典 午前11時から
- ・場 所 グランヴェール岐山（岐阜市柳ヶ瀬通6丁目14番地）

(2) 記念講演

- ・演 題 「岐東福祉会との20年の歩み 成年後見制度について」
- ・講 師 今井 万寿之（岐阜県司法書士会 会長）

6 はなみずき苑の職員状況（平成31年3月31日現在）

(1) 正規職員 38人（育休者1人、平成31年3月31日定年退職者1人を含む）

※平成30年4月1日から平成31年3月31日までの採用状況

- ・新規採用者数：3人
- ・退職者数：5人（平成31年3月31日定年退職者1人含む）

(2) 非正規職員 27人（常勤9人、非常勤18人（嘱託医を含む））

- ・常勤換算 17.99人

(3) 職種

職名	正規職員	非正規職員 (常勤換算)	計 (常勤換算)	備考
施設長	1		1	
事務長	1		1	
支援長補佐	1		1	
サービス管理責任者	2(※)		2(※)	うち、1人は施設長が兼務
生活支援員	26	15 (11.5)	41 (37.5)	育休者1人含む

相談支援専門員	1		1	
看護師	2	4 (3.6)	6 (5.6)	
理学療法士	1		1	
栄養士	1		1	
事務員	2	1 (0.5)	3 (2.5)	
嘱託医		4 (0.69)	4 (0.69)	
事業部長	1			
その他		3 (1.7)	3	洗濯・清掃、公用車運転
計	38	27 (17.99)	65 (55.99)	(※)サービス管理責任者は、施設長も兼務しているため1人で計算

<障害者支援施設はなみずき苑の重点取組事項>

1 主な取組事項

(1) 利用者の安心・安全を守り、質の高いサービスの提供

社会福祉法人としての責務に加え、障害者福祉の地域拠点として中核的な社会資源の役割を果たすため、多様化するニーズに積極的に向き合い、地域社会の進展に寄与し、信頼される施設経営を推進した。

- ①利用者が安心してサービスを受けることができるよう、配置基準を遵守した職員数を配置するなど、利用者が安全に施設を利用できる環境を整えた。また、利用者の個性に応じた、きめ細かいサービスの提供に努めた。
- ②利用者が快適な施設利用・サービス提供を受けることができるよう、常に安全管理に配慮し、修繕の必要な箇所は可能な限り対応した。
- ③事故防止に取り組むため、入所会議その他の会議において重点的に検討し、再発防止の対応を行った。また、事故が発生した場合の迅速な連絡体制の強化に取り組んだ。
- ④サービス向上委員会を設置し、事故・虐待等事案に関する、適切な対応策及び再発防止策並びにサービス改善策を講じた。
- ⑤苦情解決第三者委員会を設置し、利用者等からの苦情の申し出があったときは、情報提供を行うとともに誠意を持って解決するよう努めた。また、虐待につながる不適切ケアに職員自身が早期に気付きを得るよう、毎月アンケートを実施した。
- ⑥正面玄関にアンケート回収ボックスを設置し、はなみずき苑が提供するサービスについて、ご家族を中心とした外来者にも意見又は感想を伺い、サービス向上につなげるよう努力した。

(2) 人材確保に向けた取組の強化

職員の持つ能力を十分に発揮できる職場環境づくりを推進し、職員のやりがいに応えるよう改革を進めた。また、人材不足の中、安定的に質の高いサービスを維持するために、人材の確保に向けた取り組みを積極的に展開した。

①採用募集に向けたPR活動

職員採用に向けた求人広告を積極的に掲載した。また、法人PRを兼ねた職員募集のため、岐阜市役所住民課待合室テレビへのCM広告を実施した。

②就職フェアへの参加

昨年度に引き続き、岐阜地域で開催された福祉フェアに参加した。はなみずき苑の概要説明に加え、当苑で働く喜びや苦勞などの職員の体験を伝えるなど、応募につながるように工夫した。

③派遣・紹介業者の活用

採用困難となっている介護員及び看護師について、紹介業者に情報を提供し、採用につなげた。

(3) リスク管理に関する体制

年2回の防災(避難)訓練をとおして、災害時における利用者の安全確保の準備を進め、職員においても意識づくりを徹底した。

(4) 寄り合い(利用者自治会)の開催支援

昨年度同様に、利用者同士の意見交換、及び介護サービスへの意見集約などを目的に、毎月開催された。施設長及び事務長、栄養士等も出席し、積極的に利用者とのコミュニケーションを図った。

(5) 季刊紙「はなみずき苑だより」の発行

主に、利用者家族及び来苑者向けに、施設での近況情報を提供した。また、施設ホームページにも掲載した。

以上